

1 はじめに

前回の授業でフォームの演習を終えた。

今回は最終授業として、テキストの最終章の内容からスタイルシート (CSS) についての演習を行う。

2 本日のお品書き (演習内容)

日曜日 (STEP2:スタイルシート)

CSS (Cascading Style Sheets; カスケーディング・スタイルシート) は、HTML を始めとするマークアップ言語の見栄えを設定するための言語である。

既に演習してきたように、HTML の場合、特定の要素がどのようにブラウザによって表示されるかという見栄えについてはある程度決まっている部分がある。例えば、<p>タグであれば、一行改行したのち、新しいパラグラフとして表示したり、<h1>のような見出しタグであれば、見出しとしてフォントを大きく表示する。さらに、今まで演習してきた内容でいえば、簡単にページの見栄えを変えるには、タグを使って文字の色や大きさを変えたり、margin, align のような文字や画像の表示位置を調整する属性を使ったりしてきた。

HTML をスタイルシートと併用することにより、HTML 側での文字の見栄えや配置設定を最小限にとどめて、より簡潔な Web ページを記述できるようになる (文書構造と見栄えの分離)。例えば、これまでの演習の例では、見出しを緑色の太字でセンタリングして表示する設定を行うため、右図のような HTML 記述を行ってきたが、これはスタイルシートを使うと更に簡潔に表現できる。さらにスタイルシートによる見栄えの設定を別ファイルにまとめることで数十から数百・数千もの複数のページからなるサイトの見栄えを一括して容易に設定し、変更することもできる。これは、HTML 記述だと該当箇所全ての見栄えを同様に記述し、変更する際も追随させなければならないことを考えると、非常に便利なやり方であり、現実の大規模サイト等でも活用されている手法である。

テキスト 241 ~ 253 ページの手順を見ながら、HTML 文書の見栄え指定として CSS を利用する方法について演習してみよう。

HTML による記述:

```
<p align="center">
  <font size="6" color="green">
    ようこそ! コタロー旅日記へ
  </font>
</p>
```

スタイルシートによる記述:

```
h1 {
    text-align: center
    font-size: 20pt;
    color: green;
}
```

```
<h1>ようこそ! コタロー旅日記へ</h1>
```

3 おわりに

この授業では、Web ページの作成・提供に欠かせない HTML を中心にテキストに沿って演習を行った。Web 上で情報発信をするための基本的な知識を得られたと同時に、実際の演習を通じて、Web ページ提供において必要な工程などが体得できたのではないかと思う。テキストの内容で一通りの HTML の基礎はおさえられると思うので、今後は必要に応じてリファレンス本や仕様書 [1] などを見ながら、必要な要素や属性を選んで書いたりできることと思う。

一方、今回は時間がなかったので扱わなかった話題として以下のようなものがある。念のためキーワードだけ挙げておくので、興味がある人は調べてみると良い。

- HTML 仕様、バージョン (HTML3, HTML4, XHTML)
- 文法チェック (SGML, DTD)
W3C: <http://validator.w3.org/>
htmlint: <http://openlab.ring.gr.jp/k16/htmlint/htmlint.html>
- オーサリングツール (WYSIWIG)
MS Frontpage, IBM Homepage Builder, Adobe GoLive ...
- 文字コード (EUC-JP, Shift_JIS, ISO-2022-JP, Unicode...)
- JavaScript (ブラウザ上で動作するプログラミング言語)
- マルチメディア機能 (動画・音声など)
Flash, Java アプレット... プラグイン (ブラウザの拡張: HTML 以外の形式への対応)

出欠

最後に、出欠確認として、以下の内容を提出すること。

- 日付
- 学籍番号
- 氏名
- 今日の演習の難易度 (1~5)
1: 易しい、2: どちらかといえば易しい、3: 普通、4: どちらかといえば難しい、5: 難しい
- 質問・感想・要望等

連絡

授業時間外で担当者に質問・連絡事項がある場合は、メールにて行うこと。なお、メールを送る際にはサブジェクト (件名) には「情報基礎演習 II」を必ず入れること。

宛先: masao@nii.ac.jp

参考文献

- [1] HTML4.01 仕様書邦訳: <http://www.asahi-net.or.jp/~sd5a-ucd/rec-html401j/>
(英語版オリジナル) Dave Raggett, Arnaud Le Hors, Ian Jacobs Eds: HTML 4.01 Specification, W3C Recommendation 24 December 1999. <http://www.w3.org/TR/html4/>